市政報告レポート 2016年6月　年4回(3月/6月/9月/12月)発行。平成27年度の議員活動内容をまとめ、総括号としてお届け!!

総括号 27年度

川崎市議会議員

しげとみ 重冨たつや

中原区 宮内 出身

国政政党に属さない
すべての活動は
川崎市のために

過去のレポートはHPから http://shigetomi-tatsuya.com/　重冨たつや 検索

討議資料

提案 議員活動と報酬を天秤に!!

議員さんにお願いしたいことがあるわ

議員活動は何をしているの？

川崎市は大丈夫でしょう?!

活動　報酬

1163万6346円

平成27年度分額面報酬+期末手当+費用弁償

私たちの税金どう使われてる？

うーん 改善するには足りないくらい？

活動内容を知らないと判断できない

評価するための材料がない?!

無所属=とことん川崎！

私、重冨は市民の声とデータで勝負

みんなの当たり前を、政治の当たり前に

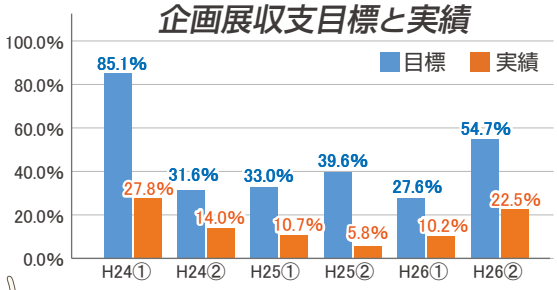
文化芸術 市民ミュージアム

自己評価（成果）★★★☆☆

文化・芸術は経営努力なしの聖域か!?
事業評価の見直しと他施策との連携を実現

「経営は成り立っているのか」とご意見が寄せられることが少なくない市民ミュージアム。毎年出ている４億円の赤字、目標達成率５０％をきっている企画展の収支比率、最高評価を連発のお手盛り事業評価などを明らかにし、経営感覚がまるでない「お役所仕事」を議会で追及しました。

市民・こども局長は「評価につきましては、目標の設定内容、評定の基準及び段階などに見直すべき点があると認識しております」と答弁し、見直しに向けて舵を切りました。また市民に身近な文化施設となるよう提案をした寺子屋との連携は、上丸子小学校でさっそく実現をして頂きました。



総括！

市民にとって貴重な文化施設でありますが、経営努力、より多くの方に利用して頂くための努力を怠ってよいわけがありません。議会では、市民の税金で運営しているということを改めて自覚するよう追及しました。来年度の指定管理導入後も、「直営じゃないから関係ない」では済まされません。サービス向上のほか徹底的な経営改善を求めてまいります!!

中面でも行政を追及!!

子供教育

わくわくプラザ

自己評価（成果）★★☆☆☆

「平均」でも条例に違反!?
活動の実態を理解していない驚くべき答弁

「わくわくプラザ」は子どもたちの大切な遊び・生活の場であり、条例では１人あたり１．６５㎡を確保すると規定しています。しかし調査の結果、４月の一か月間だけでも延べ３３５回の運営が条件を満たしていなかったことが判明しました。このことを議会で指摘すると、こども本部長は「平均利用児童数を基に算出したところ、１人あたりの基準面積が満たない施設は１か所」と驚くべき答弁をしました。この「平均」というのは年間平均のことであり、季節によって利用者数が大きく変化するわくわくプラザにおいて、条例を遵守しているかどうかを正しく判断できる指標ではありません。

総括！

今回の答弁は、４月を中心に基準を満たしていない日があることを意図的に隠す答弁だったといえます。しかし、子どもたちの安全に関わる問題です。施設整備に関する問題は短期で解決しにくいですが、粘り強く訴え続けてまいります!!

歳入確保

道路占用料

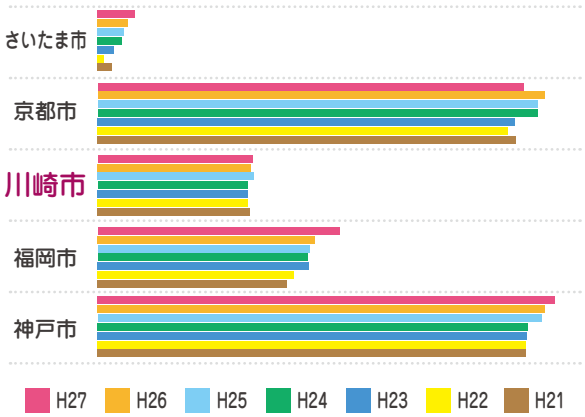
自己評価（成果）★★★★★

隠された基準による損失はなんと
毎年３億円。議会で条例改正を約束

自治体が道路上に電柱、郵便ポスト、広告看板などの設置を許可する時に、道路占用料を徴収する場合があります。川崎市は条例でその占用料金を定めています。この料金設定に問題ありと突き止め、調査の結果、毎年３億円程度の減収となっていたことが明らかになりました。

これを議会で追及したところ、建設緑政局長は「占用料は、地価の動向を適切に反映させる必要があることから、固定資産税評価額の上昇を踏まえ、平成２９年度の占用料改定に向けて取組んでまいりたい」と答弁し、条例改正の必要性を認めました。問題の原因となっていたのは、地価の変動を過小評価している本市独自の基準でした。

道路使用料予算額の推移



総括！

問題の原因となった基準は、議会に知らされることなく、規則や要綱などにも記載のない、いわば「隠された基準」でした。歳入を管理する財政局ですら関与ができておらず、このような行政組織の問題を解決することに議員の存在価値があるのだと強く感じる事例でした。

公共施設

押し
全く

長期
めの
の経
長く
能に
点検
って
ない

財政
予防
を推
行う

財政運営

また
財政

川崎
を公
年々
２月
まし
クに

こ
定し
ない
定分
発行
たが
は、
もむ
ます
うに
いと

報告会開催

市民と市議をつなぐ会
「かわさきの震災対策」

7月9日（土） 時間 14：00～16：00
川崎市平和館　第2会議室
▶東急東横線、目黒線「武蔵小杉駅」または「元住吉駅」下車　徒歩約10分
▶JR南武線「武蔵小杉駅」下車　徒歩約10分

7月10日（日） 時間 14：00～16：00
国際交流センター 第2会議室
▶東急東横・目黒線「元住吉駅」下車　徒歩 10 分～12 分

こんな方が参加しています　初心者歓迎！

活動内容をもっと聞かせて

わたしはこう思うんだけどな

私も５年前「意見はないけど議員に会ってみたい」と思い、こういった会に参加しました。皆様とお会いできるのを楽しみにしております。
もちろん、学生さんも大歓迎です。

公共施設　長寿命化

自己評価（成果）★★★★☆

押し寄せる公共施設老朽化の波。全く進まない長寿命化の進展に向けて

長期的視点で公共施設の更新費を抑制するための施策、それが「長寿命化」です。予防保全の経費を適切に支出することで、今ある施設を長く使い、建替えなどの回数を減らすことが可能になります。しかし調査の結果、予算不足と点検の不備などにより、市が策定した計画に従って保全できている施設が、市内に５施設しかない実態を明らかにしました。

財政局長は「今後は、大規模５施設以外にも予防保全的手法の活用を広げ、施設の長寿命化を推進するため、更なる予算規模拡大の検討を行う」と答弁しました。

総括！

今回、予算不足・点検体制の不備などが明らかになりました。点検についてはマニュアル改訂の約束を頂き、予算については平成２８年度予算で３５％増の約３０億円として頂くことができました。「古くなった施設を我慢しながら使っている」という施設の増加にストップをかけなければいけません!!

財政運営　市債残高（借金）

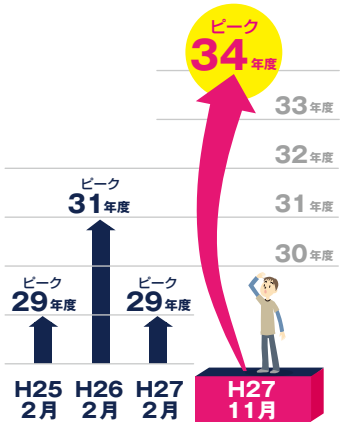
自己評価（成果）★☆☆☆☆

またもピークは先送り。財政運営に対する市長の考えは!?

川崎市は市債残高(借金)がピークを迎える時期を公開しています。しかしそのピークの年度が、年々後ろ倒しになっているのです。平成２７年２月には平成２９年度がピークになるとしていましたが、 同年１１月には平成３４年度がピークになると後ろ倒しされてしまいました。

これについて市長は、「過去の実績を勘案し設定した(将来の)新規発行枠は、使途を特定していないため、計画的に進める投資的経費のうちの未定分に係る起債への対応を含めても、実際の新規発行額は、それを下回る可能性もございます。したがいまして、その場合には、市債残高の見込みは、現行の見込みを下回り、さらにピークの時期もむしろ早まることも想定されるところでございます。」とのご答弁でした。確かに市長の言うように、市債残高のピークが前倒しされることがないとは言い切れません。

しかし、阿部市長時代も含めて直近１０年間で安定的に前倒しされたことは一度もなく、「後ろ倒しさせない」という気概を市長が強く持たない限り、ずるずると後ろ倒しするという歴史が繰り返されるのではないかと危惧せざるを得ません。



ピークを迎える時期

総括！

将来推計は不確かなものでありますが、議会ではこれまで市債残高のピーク時期についてこのような議論が行われたことはなく、重冨の質問によって市長に警鐘を鳴らすことはできたと考えています。しかし今回の市長答弁はあまりにも楽観的なものであり、今後も市債残高に注目をしていきたいと考えています。

議会・行政が国を見ながら
仕事をするのではなく、
市民の声を聴きながら
仕事をするために
改革が必要だと
一年間で確信致しました

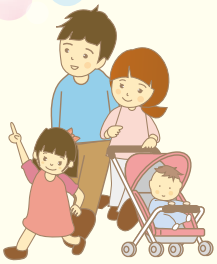
・人事案件の取り扱い
・予算決算審査の資料
・議会の説明責任など

課題は山積みです
市民の代行者として
残り三年の任期も
活動して参ります

議会改革と行政改革が全ての根幹にある

川崎行く先

出遅れた！
政務活動費の公開
決断できない議会



川崎市議会局では数年前から「政務活動費の使途に係るHP公開状況」という資料を作成し、各会派に提供しています。そこには政令市と神奈川県の公開状況が示されており、平成２７年度４月末現在で、HPで公開していないのは、川崎市・仙台市・千葉市・横浜市・名古屋市・熊本市となっています。

もちろん公開しているだけでその議会がよく仕事をする、素晴らしい議会ということにはなりません。しかし、税金から支出している政務活動費の使途について、より広く情報公開していくことは当然のことです。さらに政治家への信頼性が著しく低下している今日の状況を考えれば、後援会などの身内だけに説明すればよいという論理は全く成り立ちません。全会派の合意が必要とのことでなかなか話が進まないと報告を受けていますが一刻も早く実現するよう、皆さんの支援している先生方にも是非一声かけて頂ければ幸いです。

政務活動費の使途に係るＨＰ公開状況

都市名	交付月額（万円）	収支報告HP公開	領収書HP公開	特記事項
川崎市	45	－	－	
神奈川県	53	○	－	平成27年度分から公開予定
札幌市	38	○	－	政務活動概要報告書も公開
仙台市	35	－	－	
さいたま市	34	○	－	執行状況一覧表
千葉市	30	－	－	
横浜市	55	－	－	
相模原市	10	○	－	執行状況一覧表
新潟市	15	○	－	執行一覧表
静岡市	25	○	－	執行状況一覧表
浜松市	15	○	－	決算状況一覧表
名古屋市	50	－	－	
京都市	54	○	－	
大阪市	51.3	○	－	収支状況総括票
堺市	30	○	－	収支状況総括票
神戸市	38	○	－	
岡山市	13.5	○	－	
広島市	30	○	－	
北九州市	35	○	－	
福岡市	35	○	－	
熊本市	20	－	－	

川崎市議会局調べ 平成27年4月末現在

ご入会 無料 条件付き

後援会 いよいよスタート!!

重冨達也後援会

未来を同志で語り合いたい

入会募集中!!

この度、重冨たつや後援会を設立致しました。
重冨の思いや活動内容への信頼をよりどころとした会です。
「重冨の思いや活動を信頼したい」「共にかわさきの未来を考えたい」
みなさまのご入会を心よりお待ちしております。

会費：0円

資格：活動報告会・交流会へのご出席が可能な方
or
年1回程度活動報告のお時間を頂ける方

「チラシください。」2014 年の 7 月の事です。JR 武蔵小杉駅の新南口に一人立つ重冨に声をかけたのがきっかけでした。その後、ホームページにメールを送り、応援するにいたりました。今回応援したい方の『受け皿』を１年かけて、『後援会』という形に変えて設立致しました。私同様きっかけは人それぞれだと思います。いっしょに考えましょう！

後援会長 芋川（いもかわ） 祐樹（ゆうき） より

市民自治 行政改革 議会改革

入会申し込みはこちらまで

＜議員控室＞
〒210-0006 川崎区砂子1丁目9番地3 6階
控室電話：044-200-0568

＜事務所＞
電話・ＦＡＸ：044-920-9991
メール：shigetomi_tatsuya@outlook.jp

川崎市議会議員・中原区

重冨（しげとみ） 達也（たつや）

１９８８年１１月１８日生まれ

等々力保育園／宮内小学校 入学
高輪中・高等学校
首都大学東京 航空宇宙工学専攻 入学
大手学習塾　入社

平成２７年４月
川崎市議会議員選挙
初当選

過去のレポートはHPから

重冨たつや 検索

@shigetomi9991 Twitter　新しい政治 Facebook